# EEN Rotary-Clu





2011-2012年度 テーマ

国際ロータリー)「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

R.I. 会長 カルヤン・バネルジー

地区方針

「心機一転」

R.I.2720 地区 ガバナー 本田 光廣

熊本グリーンR.C. 「力を合わせよう」

熊本グリーン R.C. 会長 江上 泰弘

■例 会 日:毎週月曜日 18:30~19:30

■例会場:熊本市城東町4-2

熊本ホテルキャッスル TEL096-326-3311

圖劍 立:平成元年2月22日

量会 長:江上泰弘

**解**幹 事:松山優喜 ■ 会報担当:河野 景治

■事務所:熊本市城東町4-2

熊本ホテルキャッスル内 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

第1049回 2011-2012年度 第43回

【例 会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者の紹介

なし

友情の握手

会長スピーチ

(江上泰弘会長)

今晩は。

先週、梅雨に入りましたがその後、良い天気が続 いていました。今日は 梅雨と言った感じになって参 りました。約一カ月こんなじめじめしたうっとうしい日 が続きます。皆さんお体にお気を付け下さい。

6月は ジュンブライドと言われますが、ギリシャ 神話では6月の花嫁は幸せになれると言うことです が、日本の梅雨時の結婚式は、気候のせいか少な い月に当たるそうです。

その6月の結婚式と披露宴に週末の土曜日に出席 してきました。乾杯の音頭を頼まれたので ウケを 狙ってやったのですがシーンと白けてしまいました。 披露宴の数日前に「乾杯の音頭のときにバンザー イといってグラスの中身がひっくり返った」といった 笑い話を聞いていたので「バンザーイ」と「言わない ように」とやったのですが、見事にウケは取れませ んでした。このような儀式では坦々と時間がたつよ うに流れに任さなければいけなかったと反省しまし た。

【2012年6月11日】

今日は 次年度の2回目のクラブ協議会があり ます。山下佳介年度は計画が豊富のようです。 皆さんで協力して盛り上げましょう。

松山優喜 幹事)

■ 報告事項 (その他のロータリー関係) 「クラブ情報の変更]

大分中央RCの例会場と例会曜日が2012年7 月より下記の通り変更となります。

但し、事務局は従来通り「トキハ会館4F ロータ リークラブ合同事務局」で変更ありません。

水曜日 → 火曜日 に変更 例会曜日 時間は同じ12:30-13:30

住所 〒870-0029

大分市高砂町2-48

TEL:097-533-4411

#### 委員会報告

①「ロータリーの友」6月号の内容紹介) 報告者:河島 一夫クラブ広報委員長





【6月】 卓話スケジュール

18日 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A. 及び6常任委員長退任挨拶

25日 「夫婦会」 (於:ホテルキャッスル 11F トュールドシャトー)

グリーン・クラブの例会日がきても、 出席するかどうか決めるには及び ません。というのは、私にとって出 席は決まりきった事だからです。こ れは、ロータリーに入会したとき 受入れた義務の一つです。

#### 出席報告

#### 田中純司 クラブ管理運営委員

	会 員 総 数	26名	出席率
6 月 11 日	出席免除会員数	0名	
	計算上会員数	26名	
	出席会員数	20名	76.92%
5 月 28 日	前回の出席会員数	12名	
	メークアップ数	6名	
	修正出席会員数	18名	75.00%

#### メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先

- ・5/23 熊本グリーンローターアクト 田中 君
- •5/24 熊本西南RC 上田 君、趙 君
- •5/28 熊本南RC 緒方 君
- •5/31 熊本西南RC 大友 君
- •6/8 熊本中央RC 石浦 君

#### スマイル仙波洋八会員

#### ●江上 泰弘 君・松山 優喜 君

「今期も残すところ今日を入れて例会はあと3回になってしまいました。長くて短い1年でした。 本日はクラブ協議会宜しくお願いします。」

#### ●大友 利行 君

「クラブ協議会での各委員長の御活躍を祈念し てスマイルです。」

#### ●河島 一夫 君

「大阪の通り魔事件があった所で2日前、同じ時間帯にウロウロしていました。あの辺りは老舗のそば屋の美味しい店が3軒ありまして、どの店に入ろうかとしていました。通り魔には襲われませんでしたが、夜は心斎橋のおねえちゃ魔にやられました。」

#### ●仙波 洋八 君

「今朝畑に行ってきました。やはり、玉ネギはダメです。耕して頂けるように松村委員長に連絡しました。草取りをしてやらなかった事を玉ネギに謝ってきました。来年はしっかり草取りをして、また去年のように沢山収穫が出来るように頑張りましょう。」

●栗山 義則 君、廣坂 彰雄 君、葉 髙源 君、 「早いもので1年が過ぎました。私達は元気で出席し続けていますが、来期も元気で居られるか保障はありません。そういう年代ですが頑張ります。」

### 例会プログラム 新年度第2回クラブ協議会」

次年度会長及び各委員会活動方針発表

- ・次年度会長方針 山下佳介 会長エレクト
- •会計 河野景治 会計
- ·S. A. A. 上田觀一 S. A. A.
- ・クラブ管理運営委員会 田中純司 委員長
- ・クラブ広報委員会 (代理)長野義文 副委員長
- •会員增強委員会 (代理) 孝之 副委員長
- •奉仕プロジェクト委員会

(代理)葉 高源 副委員長

- \*新世代委員会 仙波洋八 委員長
- ・ロータリー財団委員会 廣坂彰雄 委員長

次年度会長及び各委員長より次年度活動計画を 発表して頂きました。

(各委員会予算や委員会開催予定等は週報の紙面上では割愛させて頂きます。)

## 「次年度会長方針」次年度会長 山下 佳介★クラブテーマ「絆を深めよう」

熊本グリーンロータリークラブの第24代会長を1 年間務めさせて頂くことになりました。皆様どうぞ宜 しくお願い致します。

次年度国際ロータリー会長田中作次氏は30年ぶり、3人目の日本人RI会長であります。テーマは "Peace Through Service"「奉仕を通じて平和を」と定められました。また、わが2720地区ガバナー岡村泰岳氏は地区では、初めてのローターアクター出身でもあります。又、地区テーマは"One Heart"「心をひとつに」と定められました。

そこで、我がクラブのテーマは「絆を深めよう」と定めます。

昨年の東北大震災をきっかけに絆という言葉が よく聞かれるようになり、その言葉によってここまで なんとか復興してきたように思います。

我がクラブは、元々他のクラブからは褒められるクラブでありますが、25周年を迎えるクラブとして、いま一度いろいろなものを見つめ直し、我がクラブの会員同士はもちろんの事、会員の家族とも絆を深めていきたいと思います。

また、ロータリアン同士、クラブ同士、さらにはロータ リアン以外の人との絆を深めることによって、地区 のテーマ「心をひとつに」となり、世界のテーマ「奉仕 を通じて平和を」へとつながって行くと確信致しま す。

#### 具体的には

- ・魅力的な例会作り
- ・委員会構成の1人1役の徹底
- ·会員増強、特に女性会員

#### ローターアクトの支援

を中心に進めて行きたいと思います。

なにしろ、会長、幹事ともにまだまだ若輩者でありますが、若さを力にして一生懸命頑張っていきたいと思います。どうぞ御指導、御協力の程宜しくお願い致します。

#### ● 会 計 河野 景治

副会計 松山 優喜

- (1)本年度活動計画と主要目的
- 1. 前年に引続き、CLP に順じたクラブ予算の作成を手伝う。
- 2. クラブ資金とその口座を維持管理する。
- 3. 前年に引続き本クラブ会計のさらなる適正化を図る
- 4. 期間を限定する継続事業についての事業会計の運営。
- 5. 創立25周年記念事業の為の予算準備。
- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- 1. CLP に順じた本会計の事業予算については、理事会に承認を得るものとし、奉仕プロジェクトの予算は理事会承認の後、スマイルからの支出を活用する。
- 2. 特別会計の入出金については、理事会承認事項以外での流用は行わない。
- 3. クラブ管理運営、クラブ広報、会員増強の予算は会員の会費収入の範囲内にてまかなう。
- 4. スマイルからの支出の前年からの継続事業 ついては事業期間を厳守する。
- 5. 25周年記念事業の準備として、会員からの 積立(2,500円×4回)をお願いする。

#### ● S. A. A. 上田 觀一

副S.A.A. 十時義七郎・丸山 徹・廣坂彰雄 (1)本年度活動計画と主要目的

- ・出席者のテーブル配置を毎回同じにならない 様配慮して会員全体の親睦が図れるよう努
- ・「友情の握手」を本年度も行う。会長を中心にして右回りとする。
- ・毎週3分間スピーチを会員全員実地する。 (20年のRCで心に残っている事を話してもらう)
- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- ・例会開始は6:30分ですが出来れば30分程 前に出席して会員同志の情報交換の場とす る。
- •1 時間という時間内で会の進行が行われる 為、各発表者はタイムスケジュールを把握して くよう努める。
- ・会長は来訪問者の職業分類も発表していただ き、より交流が出来やすいように又孤立しない

#### ● クラブ管理運営委員会

委員長 田中 純司

副委員長 松山 優喜(出席)

委員 丸山 徹(プログラム)・山下 隆生(親睦)・大友 利行(スマイル)・趙 健次(受付) 江上 泰弘(会報)

(1)本年度活動計画と主要目的

CLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)導入から今年度で6年目を迎えます。

クラブ管理運営委員会の役割は、クラブの効果 的な管理運営に関する活動を実施することで す。主な活動内容は

- 1.クラブが年度目標を達成できるよう委員会目標を立てる。
- 2. 例会プログラムと特別プログラムを計画する。
- 3.クラブ会報を発行し、クラブのウェブサイトを管理する。
- 4.クラブ幹事が出席を記録するのを援助する。
- 5.クラブ会員間の親睦を深める。
- 6.クラブを効果的に運営するための活動を行う。 これらの責務を果たすために、例年と同様に必 要な担当長を置き活動を実施していきます。

今年度は、クラブ会長の方針で委員会を重複しない人員配置で、少人数によるため各担当長のみをおき、クラブ管理運営委員会の全ての委員で相互に補佐しつつクラブ管理運営委員会を運営する事とします。

国際ロータリー第2720地区のクラブ管理運営部門運営方針が「各クラブの戦略計画を実施し、効果的なクラブ運営を実践する」と、あります。クラブ奉仕委員会・戦略計画委員会を小委員会としてクラブ管理運営委員会内等につくることを推奨されていますが、当クラブでは人員の配置・小委員会の設置が難しくなっています。クラブ奉仕委員会の「自己への奉仕」という点においては、年間プログラムで会員卓話を充実させ、クラブ広報委員会で実施する「ロータリーの友」「ガバナー月信」の紹介等を行っています。

戦略計画委員会の中・長期計画の策定と計画の見直し・修正においては、奉仕プロジェクト委員会で華友会支援・西浦川の「ほたるの保護・育成」の支援・「テコンドー協会」の支援などを行っています。

クラブ管理運営委員会では、プログラム作成・親 睦活動計画にあたり、他の委員会と相互に補完し ながら委員会活動を実施していきます。

◎ プログラム担当 (担当長)丸山 徹 クラブ会長の年次目標、テーマを反映しながら、 年間プログラムを立案・作成します。

年間プログラム作成に当たり、特に会員卓話を増やしています。会員卓話では、「私の履歴書」とい

うテーマで多方面で活躍している会員の卓話の 時間とします。

また、プログラムに関するアンケートを実施し、外部卓話では会員の要望や興味のある人たちにお願いしてます。

昨年度3名でスタートしたローターアクトが、10名まで増えて活発に活動しています。支援する意味も含めて合同例会も複数回開催します。

そのほか、ロータリーの年間予定表に基づいて、月毎にフォーラム等も開催する予定です。

#### ◎ 親睦担当 (担当長)山下 隆生

本年度の RI テーマ「奉仕を通じて平和を」、第 2070 地区テーマ「心をひとつに」、当クラブテーマ 「絆を深めよう」を基本として親睦のスケジュール を計画、実施していきます。

昨年から大きく変わってはいませんが、昨年度できなかった「親睦旅行+職場訪問」を実施したいと考えています。

主な行事は下記の通りです。

「誕生会」:毎月第一週の例会時

「観月会」:9月中旬~10月初旬(中秋の名月の日)

「年忘れ家族会」:12月最終週

「観桜会」:3月末頃(桜満開の日)

「蛍鑑賞会」:5月下旬

「夫婦会(年祝いの会)」:6月最終週

「農業委員会」:収穫祭を季節ごと、種植え、草取り 随時

「親睦旅行+職場訪問」:

「ゴルフ同好会」: 年4回~6回(オブザーバーの参加歓迎)

「ほろニガ会」:年4回程度(会員以外の参加も歓迎)

「誕生会」での会員と奥様へのプレゼントは、会員本人よりも奥様へのプレゼントに比重を置き、奥様が喜ばれるプレゼントが渡せるように企画しています。「赤ちゃん誕生祝い」・「ひ孫誕生祝い」も適宜に行っていきます。これにより、幅広い世代の親睦が出来ると思います。

「農業委員会」「ゴルフ同好会」「ほろ二ガ会」等の同好会活動を活発化することにより、会員以外の参加を得て会員増強につながることを期待します。

#### ◎ 会報担当(担当長)江上 泰弘

クラブ会報の作成に当たっては、昨年の方針を継続し

- 1.クラブ例会について知らせる。
- 2.今後のクラブ活動の予定を知らせる。
- 3.クラブの目標、計画、プロジェクトを取り上げる。

4.クラブ会合と地区会合の概要を報告する。

5.会員の祝い事など特別な催しを紹介することによって、親睦を促進する。

6.クラブと国際ロータリーが直面している重要な問題を取り上げる。

7.クラブの奉仕プロジェクトを紹介し、会員の参加を促す。

以上の責務に基づき、さらにクラブ広報委員会の ウェッブサイト(HP)を通じて、会員とのコミュニケー ションを図ります。内容を充実させるために、卓話等 は原稿の期限内提出をお願いします。

#### ◎ 出席担当 (担当長)松山 優喜

例会時の出席報告で出席率85%以上は昨年 同様にファンファーレを鳴らします。今年度は、新し い音に変える予定です。

修正出席率でなく、出席率85%以上を目標に出 席担当だけでなく、会員の皆様に相互に声かけを していただければと思います。

欠席者には、事務局によるメイキャップの案内と アクトクラブへの参加依頼も行い、出席率の向上 を図ります。

#### ◎ スマイル担当 (担当長)大友 利行

当クラブでは年間目標を設定して取り組んでいますが、ここ数年年間60万円を目標として定め、全て達成しています。

スマイルはあくまでも自由意志ではありますが、 テコンドー支援の 20 万円を加算して今年度は目標を80万円とします。

定期的に金額を発表することで、目標を達成できる よう、皆様のご協力をお願いします。

スマイルの発表は、スマイルしていただいた会員の 気持ちが伝わるよう、楽しい時間にしていきます。

#### ◎ 受付担当 (担当長)趙 健次+委員全員 +新入会員

受付は、担当長1人では難しいので、委員全員と新 入会員で担当します。

例会の開始時間は6時からですが、例会が始まってしまうと会員同士のコミュニケーションがとりにくいので、6時過ぎ位から食事をしながら会話をしてコミュニケーションを図れればと思います。座席・テーブルが固定しがちなので、くじでテーブルをきめて、いろいろな会員と会話が出来るようにします。例年通り、新入会員には受付担当として、早くメンバーの顔を覚えるようにします。

#### ● クラブ広報委員会

委員長 中島光司 副委員長 長野義文 委員 石浦順一(HP担当)

- (1)本年度活動計画と主要目的
- 1. クラブ内での広報活動として、ロータリー基本理念に役立つ活動を考える。

- 2. クラブ内の奉仕活動を広報活動に連結していく。
- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- 1.「ロータリーの友」「ガバナー月信」を毎月例会にて紹介し、会員の購読を促す。
- 2. 「ロータリーの友」へのクラブ奉仕活動の投稿。

#### ● 会員增強委員会

委員長 伊津野良治 副委員長 莟 孝之 委員 十時義七郎

- (1)本年度活動計画と主要目的
- 1. 一人一殺。隗(かい)よりはじめよ。
- 2. 目標達成の具体的計画と実施状況
- 3. 高貴な志の人をあきらめずに広く探す。
- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- 1. 委員会委員がそれぞれ一名、今年の目標とする方をえらぶ。
- 2. 観月会、観桜会、芋掘り会など楽しい会合にお連れする。
- 3. 元会員の方にもう1度入会して頂けるようお声を掛ける。
- 4. 女性会員入会を検討する。

#### ● 奉仕プロジェクト委員会

委員長 松村 秀逸 副委員長 葉 髙源

委員 河野 景治(華友会)・緒方 貞俊(ホタル保護・育成)・栗山 義則(ブライダル)

- (1)本年度活動計画と主要目的
- 1. 「華友会」(中国帰国子女の日本語教育)の支援
- 2. 職業奉仕(職場訪問)の実施
- 3. 西里町づくり「ほたるの保護・育成」の支援
- 4. 「テコンドー協会」の支援
- 5. 農業委員会については検討
- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- 1. 「華友会」支援については支援金を年額20万円とし、達成の為例会時に募金箱を回す。「華友会」の方々と会員の交流の為、行事等の参加や例会招待、活動報告により会員の関与・関心を高める。
- 2. 職業奉仕については「職場訪問」を実施することにより、他の職業の知識、理解を深める。日程・訪問先については今後検討する。
- 3. ほたるの保護・育成支援については支援金を10万円とし、自然環境保全のための理解と、活動現場を知るため「ほたる鑑賞例会」を実施する。3年間継続事業の最終年度となる。4. 「テコンドー協会」支援については支援金を20万円とし、協会活動費に役立ててもらう。テコンドーの大会等に会員の参加を呼びかけ理解を深める事と、協会より例会等にて活動報告をお願いする。(3年間の継続事業の2年目)
- 5. 農業委員会については、検討の上、希望者で活動する。

#### ● 新世代委員会

委員長 仙波洋八 副委員長 石浦順一(RAC) 委員 宮崎春雄

(1)本年度活動計画と主要目的

新世代委員会の活動は、ローターアクト支援に絞られている状況が続いています。

今年度は来年平成25年6月15日(土)・16日(日)開催の「地区ローターアクト研修会」のホストクラブを引き受ける事になっておりますので、親クラブとしても全面的に支援して行くことを柱として(2)の具体的項目の充実に努力します。

- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- 1. ローターアクト会員20名達成
- 2. ロータリアンの例会参加奨励
- 3. ロータリアンの各人1回以上の「出張卓話」実施。3 年以内に1回以上を目標にアクトと協議の上日程調整を行う。
- 4. インターアクト、パソコン世代へのアピールを兼ねて、我がクラブのホームページ上で、アクトの活動コーナーを設ける。
- 5. ロータリークラブとの合同例会を9月、3月、6月に 実施。

#### ● ロータリー財団委員会

委員長 廣坂彰雄 副委員長 河島一夫(米山) 委員 志垣祥一郎

- (1)本年度活動計画と主要目的
- ・ロータリー財団の仕組みの理解推進
- ポリオ撲滅の支援
- ・「未来の夢計画」に伴うロータリー財団の理解
- ・ロータリー財団セミナーへの参加
- ・米山奨学生支援セミナーへ参加
- (2)目標達成の具体的計画と実地予定日
- ・100万ドルの食事で、財団寄付の半分をまかなう。
- •10月の米山月間のスマイルは米山奨学会寄付に 充てる。
- ・11月のロータリー月間にロータリー財団理解推進の例会プログラムを実施する。
- ・財団への寄付については財団活動の意義を理解啓蒙する。
- ・ロータリー財団の補助金システムの理解。
- ·年2回、10月米山月間と2月世界理解月間に米山奨 学生卓話





## ロータリー リーダー Rotary Leader ロータリアン行動グループからの支援

さまざまな国際奉仕プロジェクトについて専門的なサポートを受けられます

専門家の集まるロータリアン行動グループの存在をご存知ですか。

これらのグループは、世界各地でロータリーの活動をサポートしています。例えば、食用植物に関するロータリアン行動グループには、食用植物分野の認定専門家も含めた186人のメンバーが29カ国から集まってます。同グループは、飢餓と栄養失調の問題に持続可能な解決策を提供するため、発展途上国の現地で食糧を育てる方法を人々に教えています。

「ロータリーでは、たくさんのグループが、既に素晴らしい活動を行っています」と話すのは、同グループの委員長を務めるジョンG.ソーン元RI理事です。「新しいことを一から始めるよりも、ほかのグループが既に成功させているプロジェクトを支援すれば、共によりよい解決策を見つけることが可能になるでしょう」ソーン元理事は、飢餓や栄養失調に取り組むプロジェクトを成功させるヒントを紹介してくれました。

「まず始めに、食糧不足と栄養失調の問題を解決するという目標を明確に立てます」とソーン元理事。 その後に、ニーズを確実に満たせるような解決策を提示することが大切です。また、プロジェクトの企画 者は、緊急事態に対する1度限りの処置としてではなく、長期的な対応としてプロジェクトを設計すべきだ とソーン元理事は強調します。

解決策は、「持続可能で低コスト、さらには二一ズを持つ人々が自助的にとらえられるもの」にする必要があります。解決策を割り出した後は、現地で熱意を持って活動するロータリアンの強い協力基盤と地域社会の人々が重要です。また、「支援を受ける側の人々の尊厳を守ることが肝心」とし、地元での支援を築き上げる最善の方法は、地域社会を協力者として活動することです。

今後の奉仕プロジェクトを支援してくれるロータリアン行動グループをお探しの場合は、グループのリストをご覧ください。



適切な栄養のある食糧を供給するために地元のリーダーと活動するバズ・グリーンさん(食用植物に関するロータリアン行動グループの役員)とブルース・フレンチさん(農業分野の科学者)。

### ソーシャルメディアを利用して最新情報を入手/発信

ソーシャルメディアを利用して、ロータリーの活動を広めませんか。ロータリーの新しいオンラインメディアであるロータリー・ショーケースには、クラブや地区の奉仕プロジェクトに関する情報(プロジェクトの詳細、写真、ビデオを含む)を掲載することができ、同時にフェイスブックなどのソーシャルメディアを通じて、それらのプロジェクトを広く伝えることができます。ショーケースは、パートナー候補団体、会員候補者やロータリー内外の支援者に、ロータリーの奉仕プロジェクトを知ってもらうための新しいツールです。

ロータリー・ショーケースはオンライン活用の一例であり、最近ではより多くのクラブや地区が独自のウェブサイト、ツイッターのアカウント、フェイスブックやリンクトインのページを立ち上げて、広報に利用しています。ネットワークを広げ、特に若い会員を引き付けるためにも、ぜひソーシャルメディアをご利用ください。